

**<全体方針>**

地域性を活かしたコミュニティ活動やスポーツ振興、島の活性化、図書館の効果的な活用などを通じて、豊かな地域づくりを目指すとともに、本年3月にオープンした市民交流活動センター（マルタス）を核とする幅広い交流推進や「人づくり」に取り組む。

また、時代の要請に対応した環境・廃棄物行政の推進を図るとともに、新庁舎においては、市民目線に立った窓口業務により市民満足度の向上に努める。

**<課ごとの指導方針>****生活環境課**

コミュニティ活動への支援と地域と連携した自治会加入促進を図るとともに、地域活動の拠点となるコミュニティセンターの計画的な整備を進める。離島振興については、日本遺産の島として積極的に情報発信を行うことにより、認知度の向上やイメージアップを図るとともに、移住促進や企業団体など外部人材を活用し、島しょ部の活性化を図る。加えて、気候変動の大きな要因となっている温室効果ガスの抑制に努めるなどカーボンニュートラルの実現を目指した取組を推進する。

**生涯学習課**

庁舎併設の立地を活かし、庁内各課との連携を積極的に図りながら、まちづくりの拠点として開館したマルタス（市民交流活動センター）を中核に市民活動を促進し、新たな活動や人材発掘・育成を図る。また、指定管理者において広く市民等に利用いただける満足度の高い施設となるよう、担当課として連携、運営監督・支援に努める。生涯学習活動の推進については、現行の「第3次生涯学習推進計画」が最終年度となるため、次期計画となる「第4次丸亀市生涯学習推進計画」を策定し、次年度以降の生涯学習推進の方向性を明らかにする。また、日常の生涯学習活動の受け皿確保と生涯学習センター解体に関する協議を進める。図書館運営においては、昨年度策定した第4次「丸亀市子ども読書活動推進計画」に基づき、関係機関等と協力して各施策を実施する。また、庁内各部署と連携した取組を推進し、図書館資料等の活用支援に努める。

**スポーツ推進課**

東京2020オリンピック・パラリンピック開催に伴い、聖火リレー・フェスティバル、及び海外選手団の事前合宿の受入れを実施し、大会の機運醸成を図る。また、「香川丸亀国際ハーフマラソン大会」の開催に向けて準備を進めると同時に「女子サッカーの聖地」として女子サッカーの裾野を広げるなど、スポーツを行う子どもたちの環境整備に取り組む。さらに、障がい者を含む市民全体の健康寿命延伸につながるスポーツへの意識強化と習慣づくりのため、スポーツ推進委員による地域スポーツ活動の推進を図る。本市のスポーツ推進の指針となる「第3次スポーツ振興ビジョン」を策定するとともに、体育施設長寿命化計画、丸亀市総合運動公園施設再配置計画を受けて、体育施設の設備の改修等を進める。さらに、丸亀市総合運動公園については、先代池北側の多目的広場の整備を継続して進める。令和4年度の四国インターハイに向け実行委員会を立ち上げ、開催にあたりスムーズな運営ができるよう各関係機関と役割調整する。

## 市民課

窓口サービスの市民満足度を高めるため、新庁舎に死亡後の手続きを行うおくやみ専用窓口を設置し、遺族の負担軽減を図る。また、庁舎内コンビニ交付サービスの利用を推進し、申請手続きの簡素化と窓口の混雑緩和を図る。マイナンバーカードの交付については、交付数の増加に伴う交付滞留を防ぐため、交付環境の整備や職員の配置を行い円滑な交付に努める。

## クリーン課

廃棄物収集における市民サービスの向上や適正化を図るため、従来業務の見直しや新規業務の取組などの検討を行う。また、循環型社会の形成に資するために4R活動を推進し、さらなる廃棄物の減量化及び再資源化に繋げるため、家庭などから排出される食品関係の廃棄物の減量に向け積極的に啓発活動を行う。

令和3年度 各課の重点的取組					最終評価	
課名 (連携が必要な部署)	重点課題	課題解決に向けた 具体的方策	成果目標	総合計画	評価 (進捗結果)	所見
生活環境課	★コミュニティ活動への支援と自治会加入促進 【重点プロジェクト(No.62)】 【重点プロジェクト(No.63)】	●コミュニティ及び自治会の活動に対する人的・財政的支援を行う。(地域担当職員による支援・会議運営支援等) ●地区連合自治会と連携し自治会未加入世帯への働きかけを行う。(自治会加入推進員による訪問活動等)	○コミュニティ・自治会長研修会の開催 ○地域担当職員連絡会の開催による研修、情報共有:年6回 ○自治会加入推進員や自治会加入マニュアルによる自治会の設立:10件	29-①-1 29-①-3 29-①-2	D	○コロナ感染症拡大により自治会長研修会は中止した。 ○コロナ禍のため、庁内メールを活用し、地域課題の把握や情報共有を図った。連絡会は、2回開催。 ○自治会加入推進員による未加入世帯へのチラシ配布に加え、自治会加入マニュアルを市内全ての自治会に配布した。 自治会の設立:4件
生活環境課 (住宅課)	★コミュニティセンターの整備 【重点プロジェクト(No.64)】	●コミュニティセンターを計画的に整備する。	○センター整備 垂水:工事完了(R3年8月) 飯山北:整備に向けた	29-②-1	C	・垂水コミュニティセンターは、8月に整備工事が完了し、11月に供用を開始した。 ・飯山北コミュニティセンターの整備に向け、コミュニティの建設検討委員会に参加

			コミュニティとの協議実施			(2回)。整備基本構想策定の作業を進めている。
生活環境課 (住宅課等)	★島民の生活環境の充実【重点プロジェクト(No.19)】	●旧本島中学校を活用し、公共施設の集約化に向け、整備工事に着手する。	○整備工事の着手 (R3年5月末)	29-②-1	C	○旧本島中学校の整備工事は、屋外便所解体他工事が完了し、9月から施設の改修工事を開始している。R4年8月供用開始予定。
生活環境課 (産業観光課) (文化財保存活用課)	★島の魅力発信と移住・定住の促進【重点プロジェクト(No.19)】	●日本遺産「石の島」を含め、塩飽5島の魅力を発信するとともに、インターネット環境を活かしながら移住・定住の促進や外部人材の活用を図る。	○島専用HPのアクセス数:42,000件 ○移住者:4名 ○元気な島づくり団体支援事業補助金:5件	7-③-2	C	○島専用HPアクセス数:46,149件(R3.12月末) ○移住者:本島4名、広島3名、手島1名 ○3団体が申請し、島の活性化を図った。
生活環境課	★地球温暖化防止の推進	●再生可能エネルギーの普及促進を図る。 ●丸亀市環境基本計画の中間見直しを行う。  ●丸亀市環境保全率先実行計画を推進する。  ●環境教育・環境学習を	○住宅用蓄電システム補助件数:100件 ○環境基本計画策定(R4年3月) ○ゼロカーボンシティの取組を検討(R4年3月)  ○市役所が排出する温室効果ガス削減率:2016年度比32%減 ○ふれあい探検隊等の	3-③-1  3-②-2  3-③-2  3-①-1	C	○住宅用蓄電システム補助件数:95件 ○環境基本計画を見直し、第二次環境基本計画(後期計画)を策定(R4.3) ○ゼロカーボン実現に向け、横断幕の設置や市長からのメッセージを市民や事業者幅広く発信するなど啓発を実施。 R4年4月からは、区域施策編の策定に着手するとともに、全庁的に取組を開始。 ○2016年度比で温室効果ガスは、38.2%削減された。  ○新型コロナ感染拡大のため、4月の自

		実施する。	イベント実施			然観察会、7月の水辺の教室、8月の星空観察会の開催を見送った。12月と2月にバードウォッチングを開催。
生涯学習課	<p>★マルタスを拠点とした市民活動の促進 【重点プロジェクト(No.61)】</p> <p>★マルタスの機能を活かした交流の推進と街なかの活性化</p>	<p>●マルタスの市民活動支援カウンターでの活動者支援が有効に機能するよう市内連携の面で指定管理者を支援する。</p> <p>●市民活動団体等の活動内容等の見える化のため、マルタスホームページを活用する。</p> <p>●館内オープンラウンジや貸会議室機能を活かした様々な交流事業等を実施する。</p> <p>●カフェや学習スペース、キッズスペース等安全・快適に過ごせる空間を創出する。</p>	<p>○相談件数:1,000件</p> <p>○市民活動登録者数:110件</p> <p>○ホームページアクセス数:50,000アクセス</p> <p>○大規模交流事業数:年12回</p> <p>○市民活動への支援による事業:年250回</p> <p>○年間来館者数:70万人</p>	28-③-1	B	<p>○市内で実施したマルタス活用調査結果等をもとに、各課との連携支援を行った。</p> <p>・相談件数:1,046件</p> <p>・市民活動登録者数:207件</p> <p>○市民活動登録情報やマルタスで実施した活動等について、積極的な活動情報の掲載を行った。</p> <p>・ホームページアクセス数:147,905アクセス</p> <p>○コロナの感染状況を考慮し、大規模イベントの実施は見合わせたが、オンライン企画などにより活動を実施した。</p> <p>・大規模交流事業:19回</p> <p>・市民活動への支援による事業:187回</p> <p>○席数減による密回避や消毒などコロナ対策を行い、来館者が安心して利用できるよう対策を行った。</p> <p>・来館者数:522,059人(1日平均1,954人)</p> <p>※数値についてはR4.2末現在 (大規模交流事業のみ R4.3末現在)</p>

生涯学習課 (全庁)	★第4次丸亀市生涯学習推進計画の策定	●第3次丸亀市生涯学習推進計画の取組を総括するとともに、アンケート調査等を実施し、次期計画に反映させる。	○第4次丸亀市生涯学習推進計画の策定 (R4年3月)	23-①-1~3 23-②-1,2 23-③-1,2 23-④-1~4	C	○市民アンケートや社会教育委員・関係施設からの聞き取り等を完了し、第4次計画の素案作成に反映させている。 ○案についてパブリック・コメントを実施し、その結果も踏まえたうえで、3月の定例教育委員会で最終決定となった。
生涯学習課 (学校教育課)	地域コーディネーターの育成とコミュニティスクールとの連携 【重点プロジェクト(No.10)】	●地域コーディネーターの発掘及びレベルアップを図る。 ●コミュニティスクールが目指す学校・地域双方向の活動を支援する。	○地域コーディネーター養成塾の開催:全体で年6回程度 ○地域コーディネーターを全ての小学校区に設置	23-③-1	C	○新たな受講生10名のほか、既に地域で活躍している人も加えて実施した。(年6回開催) ○地域コーディネーターの委嘱を教育委員会において行い、全ての小学校区に設置を完了した。(39名)
生涯学習課 (都市計画課) (住宅課) (文化課)	★生涯学習センター廃止に向けた取組み	●生涯学習センター廃止後の生涯学習活動の受け皿確保と当センター解体について協議し、合意形成を図る。	○協議完了(R3.12月)	23-①-2	C	○新市民会館建設予定地変更に伴い、生涯学習センターは、令和7年3月31日まで使用を継続することについて市議会の合意を得るとともに、指定管理者と協定書の締結が完了した。(2月)
生涯学習課図書館	★庁内各部署や市内各施設と連携した取り組みの推進	●マルタスにて、「中央図書館おはなし会」等図書館事業を実施する。	○マルタスにおける図書館事業の実施:月1回以上	23-④-1	C	コロナ感染防止による措置対象期間マルタス休館等以外は毎月1回「おはなし会」、隔月1回「郷土にまつわる歴史講座」を開催することができた。 「おはなし会」7回/全12回、「郷土にまつわる歴史講座」4回/全6回実施。
生涯学習課図書館	★子どもの学習機会の場を拡大提供	●すべての図書館の開館日数を増やす。	○昨年度試験的に実施した夏休み期間中全日	23-④-1	C	7月21日から8月31日まで全日開館し、臨時開館9日間でのべ入館者5320人、

			開館の継続			貸出冊数11201冊であった。
スポーツ推進課 (都市計画課)	★丸亀市総合運動公園の駐車場対策 【重点プロジェクトNo.50】	●多目的広場(駐車場)整備に向けて、造成、水路等整備工事を進める。	○多目的広場整備工事造成、水路等工事の実施	24-④-1,2	D	用地取得に時間を要し、工事着手が遅れているが、取得済用地から水路改修や敷地造成工事等を進めた。
スポーツ推進課	★野球場及び地域密着型プロスポーツを活用したにぎわい創出 【重点プロジェクトNo.51】	●地域密着型プロスポーツ開催時に積極的にシティセールスを実施する。 ●野球場を活用し、地元住民が幅広く訪れる機会を提供する。	○市民体育館・総合運動公園・市民球場の利用者数の維持 R3年3月末現在:合計124,009人⇒R3年度:合計212,000人	24-⑤-1,3	D	令和3年度もコロナ禍の影響により、 <b>体育施設の休止</b> や集客イベントの中止等があり、利用者や来場者が減少している状態である。 令和4年2月末現在:159,806人
スポーツ推進課 (広聴広報課)	★女子サッカーなど競技スポーツに取り組む子ども達への環境づくりとスポーツ習慣の促進 【重点プロジェクトNo.51】	●女子サッカー推進事業を充実することにより、女子サッカーの環境整備と競技人口の増加を図る。 ●プロ・実業団チーム所属の一流選手を招致し、児童・生徒を対象にスポーツ教室を開催する。	○なでしこスマイルサッカー交流大会の充実と参加チーム内の交流促進 (R4年2月実施予定:16チーム)	24-⑤-2	C	令和4年2月に県内チームに絞って開催する予定であったが、まん延防止等重点措置期間のため代替イベントとして、サッカー元日本代表中澤佑二氏のトークショーをオンライン配信した。
スポーツ推進課	★東京2020オリンピック・パラリンピック開催における機運醸成と大会後のレガシーの創出 【重点プロジェクトNo.51】	●事前合宿受入、聖火リレー、聖火フェスティバル等関連イベントを実施し、様々な視点からスポーツに親しむ機会を創出	○事前合宿受入国との市内児童生徒対象の文化交流事業開催 ○オリパラの聖火リレー・フェスティバルの	24-⑤-1	C	4月の聖火リレー、7月の事前合宿受入、8月の聖火フェスにおいてもコロナ禍ではあったが、できる範囲で実施した。

		することにより、スポーツ習慣の向上を図る。	際、市内事業の効果的な開催			
スポーツ推進課	★令和4年度の四国インターハイに向けた準備【重点プロジェクトNo.51】	●前年開催地の運営方法の調査、各関係機関との役割調整、本市に合わせた競技運営の確立。	○実行委員会設立	24-⑤-1	C	先催県を視察したが、コロナ禍における会場設営や運営方法、予算について関係団体と協議、準備中である。
スポーツ推進課	★香川丸亀国際ハーフマラソン大会で本市の魅力を国内外に発信【重点プロジェクトNo.51】	●延期となった第75回香川丸亀国際ハーフマラソン大会の開催に向けて、関係団体と協議する。 (主催者・事務局代表者会、幹事会、組織・実行委員会)	○大会の開催 (R4年2月5日、6日)	24-⑤-4	—	コロナ禍により、小学生駅伝の中止、またコロナワクチン接種済やPCR陰性済証明書の提出による参加を検討して開催を進めていたが、年明けからのコロナ感染症急拡大により、県対策レベルが上がり、やむを得ず1年延期とすることにした。
スポーツ推進課 (福祉課) (健康課)	★市民の心身の健康づくりにつながるスポーツの推進【重点プロジェクトNo.59】	●スポーツ推進委員主導で関係各課と連携し、地域住民のウォーキング推進や障がい者スポーツ教室における参加者への指導などを行う。  ●丸亀市体育協会と連携し地域スポーツ及び障がい者スポーツ事業を促進する。	○スポーツ推進委員による市広報紙へウォーキング啓発記事掲載: 6回(2か月1回) ○障がい者スポーツ教室への平均参加者数:10人 ○体育協会主催事業の検証及び事業拡大に向けての指導	24-①-1,2 24-②-3 24-③-1~3	C	スポーツ推進委員によるウォーキング啓発記事を、市広報紙へ掲載した(令和3年度3回)。  障がい者スポーツ教室は、3回実施(参加者累計28人)  4月に発足した障がい者野球チーム(香川チャレンジャーズ)は、月に数回練習を行っている。

スポーツ推進課	★第3次スポーツ振興ビジョンの策定	●第2次スポーツ振興ビジョンの取組を総括するとともに、アンケート調査等の結果を次期計画に反映させる。	○第3次スポーツ振興ビジョンの策定 (R4年3月)	24-① 24-② 24-③ 24-④ 24-⑤	C	アンケート調査等が終了し、その分析結果と国、県の計画を踏まえて、今後5年間の基本計画となるよう策定完了した。
市民課 (保険課、税務課)	★窓口の利便性の向上やサービスの充実を図る。	●新庁舎の移転に伴い窓口の利便性の向上やサービスの充実を図る。  ●庁舎内コンビニ交付サービスの利用推進を図る。	○おくやみ専用窓口の設置 ○おくやみハンドブックの活用 ○案内板の設置及びチラシの配布	31-③	C	○新庁舎におくやみ手続き窓口を設置し、会計年度任用職員2名がおくやみハンドブックを使用して死亡後の各種手続きや案内を行っている。また、市民課・税務課・保険課の手続きは各課の職員がおくやみ手続き窓口に出向き対応している。 ○従来のおくやみハンドブックの内容を見直し、手続き先が一目でわかるように庁内配置図を掲載。市役所以外での手続きに関してもお問い合わせ先等を掲載した。 ○庁舎内コンビニ交付サービスについて、庁舎ロビーのデジタルサイネージでの周知や中央記載台にチラシを掲示。また、市民課窓口でも案内し、利用推進に努めている。
市民課	★マイナンバーカードの円滑な交付	●交付端末の増設や日曜開庁、オンライン申請補助により、カード取得	○交付端末増設:1台 ○オンライン申請補助端末の設置:3台	31-③	C	○交付端末1台を10月に増設した。 ○オンライン申請補助端末(マイナ・アシスト)3台を設置し7月から運用開始。

		を促進する。  ●市民総合センターでの交付を継続し、市民課交付窓口の混雑緩和を図る。	○日曜開庁 :月に1日以上 ○市民総合センターでの交付日:月にそれぞれ2日以上			○日曜開庁を4月と10月～3月は月に1日、5月と9月は月に2日、6月～8月は月に3日実施した。 ○綾歌・飯山市民総合センターでの交付は、受取予約数の多かった4月～8月に、それぞれ月に2日実施した。9月～3月は月に1日実施した。
クリーン課	★新たなごみ収集体制の構築	●新たな民間活力の導入に合わせて、市民ニーズに即した収集サービスや収集体制を検討する。	○綾歌・飯山地区(可燃・不燃ごみ)の民間委託の適正な実施 ○市内資源ごみの収集回数等の見直し(R4年3月)  ○「第二次丸亀市一般廃棄物処理基本計画」の中間見直し(R4年3月)	4-②-1 4-②-2	C	○令和3年4月から民間委託し、適正な実施に努めている。  ○綾歌・飯山地区コミュニティに資源ごみの収集状況等について意見聴取するとともに、ごみステーションの利用実態を調査した。課題を抽出し、引き続き検討する。 ○「第二次丸亀市一般廃棄物処理基本計画後期基本計画」を策定(R4年3月)
クリーン課	★廃棄物の減量化及び再資源化の推進	●食品ロス削減に向けて計画的に取り組む。  ●資源ごみに係る拠点回収の環境を充実する。	○「食品ロス削減推進計画」の策定(R4年3月) ○コミュニティセンターを拠点とする回収(廃食用油、その他資源ごみ)	4-②-2	C	○「第二次丸亀市一般廃棄物処理基本計画後期計画」の中に食品ロスの削減に関することを盛り込む。 ○引き続きコミュニティへの啓発や理解に努める。

クリーン課	★快適な住環境の整備	●みなと公園公衆便所を公園東側へ移転改修する。	○改修工事完了 (R4年3月)	4-④	D	○改修工事完了。ネーミングライツにかかる命名権者の応募はなかった。
-------	------------	-------------------------	--------------------	-----	---	-----------------------------------